

F2-3

地域活性化を成功に導くためのキーパーソンの役割に関する研究
 地域活性化に必要なキーパーソンの持つ資質と、その育成の可能性を探究する

Research on the role of key persons for successful regional revitalization

Explore the qualities that key persons possess that are necessary for regional revitalization and the possibilities for their development

○海老名 啓佑¹, 牟田 聡子², 八藤後 猛²

*Keisuke Ebina¹, Satoko Muta², Takeshi Yatogo²

This study hypothesized the existence of key persons in the success factors of regional revitalization. As a result, in the areas of industry, economy, employment, and administrative reform, key persons were individuals with knowledge and personal connections. Furthermore, in the field of arts and culture, including event organization, it was found that ordinary citizens, such as student groups and self-employed people, could be key persons. In the future, it is necessary to explore the process of development of these key persons until they play their roles.

1. 研究背景と目的

地域活性化に係る既往研究の多くは、地域活性化の中心人物（以下、キーパーソン）の存在を成功した一因として挙げている。一方で、キーパーソンについては、ある自治体や活動といった限られた事例において、どのように寄与したか、について述べられていて、異なる自治体や活動におけるキーパーソンを比較し調査した研究は少ない。したがって、本研究では、今後取り組まれる地域活性化にキーパーソン像を示すため、複数の既往研究よりキーパーソンの比較を行い、地域活性化の分野毎にみた特性を把握し、分野毎に適したキーパーソンの創出に寄与することを目的とする。

2. 研究方法

J-STAGE 及び Google Scholar より、「地域活性化」「まちづくり」、「キーパーソン」といったキーワードを1以上含む27編が抽出され、本稿ではそのうち8編^{[1]~[8]}を調査対象として分析を行った。

3. 結果

調査対象とした8編について、記載される地域活性化の事例内容について分析を行った。その結果、地域活性化の内容に応じ、既往研究^[1]より「産業・経済・雇用」、「芸術・文化（イベント）」、その他に「行政改革」の3分野に分類された。さらに、地域活性化の内容別にキーパーソンを把握し、その特性について Table 1 に示す。

3-1. 産業・経済・雇用（7事例）

キーパーソンの職業では、中小企業社長・代表取締役

役といった、企業を代表する職業が多い。さらに、人的ネットワークでは、組織や行政といった様々な組織や繋がりを活かしたネットワークを有していた。

3-2. 芸術・文化（イベント）（6事例）

地域活性化の主な内容は、5事例でイベントの実施となっていた。キーパーソンの職業は自営業、学生団体及び商店街復興組合であった。人的ネットワークでは、人的ネットワークを持たない事例が4事例あった。

3-3. 行政改革（2事例）

キーパーソンの職業では市長及び町長であり、地域活性化の主な内容も各審議会への公募による市民参画、自然環境等を活かした第一次産業の再生等、制度や地域資源に関する取り組みという、行政が主体となり実施される内容であった。人的ネットワークでは市長会や町外のファンによる支援ネットワークであった。

4. 考察

4-1. 産業・経済・雇用

キーパーソンの職業は共通して企業といった組織の長であり、その理由として、この分野における地域活性化には店舗等を含む組織の設立、運営・経営といった活性化に必要な専門的知識や実施するにあたり発生する費用負担が可能な人物が必要になるためと考えられる。さらに、地域活性化の規模が大きくなると経営者同士の繋がり等の人的ネットワークの強みとなることも挙げられる。すなわち、この分野のキーパーソンの創出には、専門的知識や広い人的ネットワークを持つ人物が効果的と考えられる。そのため地域内だけでなく地域外の人材にも注目する必要性がある。

1：日大理工・学部・まち 2：日大理工・教員・まち

Table1.Outline of the papers to be discussed in this paper

活性化分野	地域活性化の内容	職業	役割・評価	人的ネットワーク	論文※
産業・経済・雇用	高齢者が安心して生活できる町づくり	中小企業社長	若手に活躍の場を与えており、人柄と行動力で人脈を広げる能力に長ける	共にまちづくりを行う組織のメンバー	[1]
	千代田区の公的施設の課題解決	中小企業代表取締役	エージェントを意図的に事業に巻き込むなど、自らのネットワークを用いて事業の拡大を図る	出資者でもある創業者メンバー	[1]
	経営体質強化の研究会などの学習活動等	中小企業代表取締役	若い参加者と積極的に意見交換するなど親しみやすさを持ち合わせ、周囲からの信頼感も厚い	市の産業振興部メンバー	[1]
	森林資源を活かした地域復興	中小企業社長		他キーパーソンとの繋がり	[5]
	音楽産業を担う人材の育成による雇用の創出と経済の活性化を推進	中小企業代表	人脈や経験が事業の円滑な推進に大きく役立つ	音楽活動や仕事上の付き合いが下支え	[6]
	様々な企画を通して商店街にて店をやりたいたい人増え、店がオープン	中小企業社長	人を集めることが好きという祖父の想いを引き継ぐ	様々な人とチームを組んでいる	[2]
	イベントのスタッフを生徒が体験する	大学教員	演習の授業を通じてまちの商業活性化プロジェクトに参加		[8]
芸術・文化（イベント）	まちの新しい楽しみ方を展示するイベント	自営業	ピクニックカフェを名目に食や音楽を介して人と人が繋がる場づくりをおこなう	ワークショップで出会った他のキーパーソン	[2]
	まちの新しい楽しみ方を展示するイベント	自営業	習志野の公共施設を題材とした写真集を手掛け公共という枠組みで人々を写真でつなぐ	自身の店で知り合った他のキーパーソン	[2]
	ちようちんづくりを介したイベント	学生団体	取り組みで蓄積した成果が、次の学年へ伝達され毎年継続してこの活動に参加		[3]
	オタクの参画を得たまちづくり	商店街復興組合	以前からまちづくりを支える		[4]
	温泉地を目指したまちづくり	旅館経営者			[7]
	まちの特性を活かした現代アートによる地域活性化を図るイベント	中小企業代表取締役	現代アートの世界的なネットワークを活用することで、地域の自然・歴史・文化環境の再評価へと繋げる		[2]
行政改革	各審議会への公募による市民参画等	地方自治体首長	首長として市政経営の最高責任者	市長の集まり「市長会」のメンバー	[1]
	自然環境など活かした第一次産業の再生等	地方自治体首長	町の将来に危機感を持った職員とともに行財政改革を進める	町外のファンによる支援ネットワーク	[1]

※「論文」に記されるNOは参考・引用文献NOに準じる

4-2. 芸術・文化（イベント）

他分野と異なり、自営業や学生団体、商店街復興組合といった様々な立場や能力を持つ人物がキーパーソンとなっていた。その理由として、地域活性化の主な内容から、この分野では体験イベントや作品の展覧会等実施期間が比較的短期間であること、運営や経営等の専門知識が必要ないことが考えられる。そのため人的ネットワークがなくともキーパーソンとして機能する可能性が高い。すなわち、この分野のキーパーソンの創出には、専門的知識やまちづくりの参加経験がない人物でも、キーパーソンになり得る可能性がある。

4-3. 行政改革

地域活性化の主な内容が行政改革に係る場合、必然的にキーパーソンは地方自治体の首長となる。すなわち、行政外の人物がキーパーソンとはなり得ず、行政外の人物が取り組みに関わる場合、キーパーソンの人的ネットワークとして位置する。

5. 今後の展望

今後は、キーパーソンが地域活性化へ貢献するまでの過程を考察し、キーパーソン創出までの過程を明らかにする。

6. 参考・引用文献

- [1] 財団法人関西情報・産業活性化センター：地域の人材形成と地域再生に関する調査研究報告書, 2007
- [2] 味元怜瑳, 倉斗綾子：自発的住民活動におけるプラットフォームの役割と個々人の活動意欲の関係性に関する考察, 国際 P2M 学会研究発表大会予稿集, 2021 春季, pp. 249-258, 2021
- [3] 大垣直明, 谷口尚弘：ちようちん制作を媒介としたまちづくり活動の継続性と評価：「手稲夏あかり」の10年間の活動を通して, 日本建築学会計画系論文集, 68巻, 564号, pp. 227-234, 2003
- [4] 和田崇：オタク文化の集積とオタクの参画を得たまちづくり：大阪・日本橋の事例, 経済地理学年報, 60巻, 1号, 2014
- [5] 都築伸行, 田中亘, 高山範理, 志賀薫：地域づくりにおけるキーパーソンのライフヒストリー分析による山村活性化の成功要因の解明, 国土交通省 平成28年度国土政策関係研究支援事業研究成果報告書, 2017
- [6] 濱田恵三：地域ブランドによる観光まちづくりの一考察, 流通科学大学論集—流通・経営編—, 第22巻第2号, pp75-91, 2010
- [7] 安倉良二：中心市街地における学生参加によるまちづくりの取り組み, 都市地理学, 12巻, pp. 84-98, 2017